

みんなの笑顔、発信オーライ！

阿久根

広報あぐね

阿久根ボンタン湯
絶賛全国展開中！

2

2019 No.865

2019年2月号（2月15日発行）/ 通巻第865号

ぶくかぶか 阿久根ボンタン湯 全国へ

癒やされる



東京、大阪、横浜…
「ボンタン湯」の
広がりは続く

毎年12月から2月までの間、人の顔ほど大きく黄色い実のボンタンがぶかぶかと温泉施設の湯船に浮かび、利用者を楽ませています。そんな「ボンタン湯」が、阿久根だけでなく鹿児島市や東京、大阪などの銭湯施設でも実施されるようになり、全国への広がりを見せています。

市外でのボンタン湯を企画するのは、ボンタンの生産者などがつくるグループ「Bプロジェクト」(Bプロ)の方々。2017年2月26日、「風呂の日」にちなんで鹿児島市内の銭湯10施設でボンタン湯を実施したのを皮切りに、3年目の今年は、東京や横浜、大阪、神戸など約400カ所の銭湯施設で実施するほど急拡大しています。

鹿児島市在住の北一浩さん

(37)は「初めてのボンタン湯にびっくり。落ち着く気分になる香りで、とても気持ち良かったです」と体の芯までぽかぽかした様子でした。

阿久根の名も全国へ
生産者の意欲湧く

ボンタン湯は、Bプロがボンタンの販路拡大を目指すための企画の一つ。3年目にして首都圏をはじめ全国各地に広がりを見せていることに、Bプロメンバーで市の地域おこし協力隊の山田利宏さん(43)は「ボンタンが持つ強烈的個性に、銭湯の経営者や利用者を引き寄せる効果があるのでは」と手応えを語ります。

2017年、Bプロは鹿児島





- 1 イベント用に製作されたのれんに喜ぶ参加者。スマートフォンで撮影するなど楽しんでいました。2 Bプロジェクトのメンバーと交流する大阪府公衆浴場組合の会員や荒木さんたち。3 絵が描かれたポンタンを湯船に浮かべて楽しんでいました。

島県公衆浴場業生活衛生同業組合の鹿児島市支部の協力を得て、ポンタン購入者や温泉利用者の減少、後継者不足などに悩む両者が集客策の一つとしてポンタン湯を実施。翌18年、同市の20施設に加え、支部を通じて大阪府の7施設にも広がりました。

さらに、山田さんは東京都公衆浴場業生活衛生同業組合などにポンタンを持ち込み、PR。大きさや色、香りの良さを評価され、都内の各施設から「ぜひ取り組んでみたい」と返事がありました。



上々の評価のポンタン湯

Bプロでは県内外の方に阿久根を訪れてもらい、阿久根の湯を楽しんでもらうイベント企画にも取り組んでいます。ポンタン収穫を体験し、ポンタンに思い思いの絵を描き、それを湯船に浮かべて楽しむもので、1月19日と22日に実施しました。22日は、大阪府公衆浴場組合の会員や「銭湯もありあげたい」（東京）の事

務局長・荒木久美子さんら約10人が阿久根市を訪れ、Bプロのメンバーとの交流を行い、今後のポンタン湯について語り合いました。荒木さんは「都内でも大きな実が湯に浮かぶ光景はインパクト大。利用客が増えるきっかけになるのでは」と期待を寄せています。全国区へと飛躍するポンタン湯。ポンタンの未来を開く取り組みの一つとして今後の展開が注目されます。

大阪府公衆浴場組合住之江支部
田丸 正高さん (37)



「風呂の日」に合わせて2月6日ごろに大阪府内約140軒の銭湯施設でポンタン湯を実施しました。ユズなどと違って皮が厚いのでふやけにくく、長持ちします。また給湯設備を傷めるのが少ないのもいいですね。

私の施設では特に子どもたちが喜んでおり、ポンタンに子どもたちが絵を描いて浮かべたところ、親子連れが増えるようになりました。また、阿久根の文字入りののれんが大阪中がかかったのも評判でした。

銭湯では後継者不足や入湯者の減少で経営が苦しい現状ですが、阿久根のポンタンで、子どもから大人まで楽しめるような銭湯にしていきたいです。



Bプロジェクトメンバー



ボンタンの将来を危ぶみ、ボンタン農家後継者4人で2016年に結成。ボンタンの価値そのものを高めようとさまざまな取り組みを行っています。左から中村昭雄さん、盛永宏史さん、盛永直樹さん、下藺大樹さん。平均年齢45歳。

後継者はわずか4人 攻めの一手を

Bプロがつくられたのは2016年11月です。

ピーク時で約550戸あった生産農家も現在では約20戸に減少し、次代を担う後継者はわずか4人となりました。

皮が厚くて食べるのに手間がかかるといった理由でボンタンの売れ行きが伸び悩み、

またシカの食害や農家の高齢化といった背景があるといわれています。

この危機的状況を打破しようという目的で集まりつくられたのが「Bプロジェクト」で、名前の「B」にはボンタンの意味と、「B級扱いされるボンタンをA級の価値に高めたい」という意味が込められています。

「たった4人の後継者に

なってしまう、ボンタンが阿久根から消えてしまうかもしれない。だけど、4人だからこそ力を合わせて攻めの一手を打ち、阿久根のボンタンを守りたい。そのために、ボンタンの価値を上げて所得向上につなげ、ボンタン農家が増えるようにしたいです」とメンバーで生産者の盛永直樹さん(34)は目を輝かせて話します。

Bプロの活動は、県内外向けにさまざまな取り組みでいます(下参照)。「ボンタン湯」のほか、全国的に有名な銘菓「ボンタンアメ」のメーカー・セイカ食品(株)とのコラボ企画「ボンタンBOX」の作製など、それぞれの企画がだんだん形となって姿を見せしており、Bプロのメンバーは今後の活動に力が入っています。

「阿久根のボンタンを守りたい」

ボンタンの知名度アップ
に取り組んでいます

主な活動紹介



収穫体験

黄色くたわわに実ったボンタンを収穫。生産農家から道具の使い方など丁寧な指導があり、楽しく体験。



交流

阿久根の子どもたちが絵を描いたボンタンを県外銭湯施設へ送り、そのまま湯へポチャン。とても喜ばれています。



ワークショップ

ethicalcosmetic代表の増岡晶子さんを講師に招き、ボンタンオイルを使ったシャンプー作り。女性に好評。



イベントPR

銭湯施設の番台などでPR。観光PRや特産品販売も行ったりします。ボンタンだけでなく阿久根市への関心を寄せています。

セイカ食品(株)とコラボ 「ボンタンBOX」誕生

Bプロと銘菓「ボンタンアメ」で知られるセイカ食品(株)とのコラボ企画、「ボンタンBOX」の記者会見が1月18日、鹿児島県庁で行われました。

ボンタンアメのパッケージをモチーフに製作された箱の中には、ボンタンアメ(14粒入り)、ボンタン1個、菓子



セイカ食品(株)代表取締役社長
玉川 浩一郎氏

のぼんたん漬け、手ぬぐいが入っています。

会見には、Bプロのメンバー、西平良将市長、セイカ食品の玉川浩一郎社長が出席。玉川社長は「大正時代から原



「ボンタンBOX」

「ボンタンアメ(14粒入り)」「ボンタン1個」「ぼんたん漬け」「手ぬぐい」を、ボンタンアメのパッケージをモチーフに製作された箱に同梱された「ボンタンBOX」が誕生しました。2月末まで、ふるさと納税返礼品として取り扱っています。(数量限定、寄附額1万円)

詳しくは、商工観光課(☎0996-73-1114)にお問い合わせください。

鹿児島県庁で記者会見を行った、Bプロジェクトのメンバー、西平良将市長、セイカ食品(株)の玉川浩一郎社長など=1月18日



料に使っているボンタンはなくてはならない存在。ボンタン農家が減少している状況は心配ですが、生産量が増え、農家にも元気になってもらいたいです」と話しました。

ボンタンBOXは2月上旬にボンタン湯を実施した大阪の一部の銭湯施設で販売され、人気を集め、上々の売れ行きとなりました。また、市のふるさと納税の返礼品用に300個限定で2月末まで取り扱われています。

会見終了後、Bプロジェクト代表の盛永宏史さん(52)は「私たちにあって、そして市にとっても大事なボンタン。セイカ食品の方々に理解してもらえてうれしいです。いろいろなPR方法を考えてボンタンをもっと広めていこうと考えています」と意気込みを語りました。



Bプロジェクト代表
盛永 宏史氏

市民の文化・芸術の新しい拠点 阿久根市民交流センター開館記念式典



施設データ

延床面積 ——— 3,229.14㎡
 ホール客席 ——— 541 席
 ▶1階—269 席 ▶2階—228 席
 ▶バルコニー—44 席
 (車いす席5席、多目的室6席)
 交流室 ——— 5 室
 その他施設 ———
 楽屋4室、シャワー室、給湯室、更衣室など

※ご利用に関するお問い合わせ先
 教育委員会 生涯学習課
 ☎0996-72-1051



新 たな阿久根市の文化振興の拠点となる市民交流センター(風テラスあぐね)で1月19日、開館記念式典が行われ、国や県、市の関係者など約200人の参列のもと完成を祝いました。

センター本体は昨年完成し、11月から一般利用が開始。阿久根を中心に撮影された映画「かぞくいろ」の特別上映や成人式各種研修会などに利用されています。その後、駐車場など敷地内の整備が完了し、式典の日を迎えることとなりました。

西平良将市長は「センターが貴重な『ひとつくり』の場として、文化・芸術を育み、本市の

素晴らしいさを伝えていくために活用し、多くの皆さまにいつでも気軽に立ち寄り、利用していただくことで、まちに『にぎわい』をもたらす場となることを期待しています」と式辞を述べました。

また、この日は、工事に関わった方々へ市から感謝状の贈呈や、この日のために作られたセンターの愛唱歌「いつもいつのときでも」(作詞・中野正弘教育長、作曲・青野浩哉田代小学校教頭)が、市内児童生徒と「コールみかさ」による合同合唱で披露されました。そのほか、設計を行った(有)ナスカからは施設の説明が行われました。



西平良将市長 の 主な活動

1月

阿久根市 市長の活動報告

検索

1月	活 動 内 容
4日	北さつま漁業協同組合「初市の式」成人式
6日	消防出初式
7日	観光関係者新年互礼会（鹿児島市） 商工会議所新春懇談会
9日	県庁ほか関係機関新年挨拶回り（鹿児島市）
10日	恵比寿祭り
11日	市長旗九州選抜高校駅伝競走大会役員協議会 （一社）阿久根青年会議所新春賀詞交換会
15日	みどこい祭り実行委員会
16日	民生委員・児童委員協議会情報交換会
17日	平成31年第1回市議会臨時会
18日	Bプロジェクト記者発表（鹿児島市） 原子力防災訓練全体会議
19日	市民交流センター開館記念式典 富貴晴美さんトーク&コンサート
20日	駅前通り会恵比寿祭り
21日	原子力安全対策連絡協議会（鹿児島市）
22日	第26回都市分権政策センター会議（東京都） 第11回B&G全国サミット（東京都）
23日	総務省へ特別交付税などの要望活動（東京都）
25日	阿久根市手をつなぐ育成会「新成人を祝う会」 阿久根食肉流通センター取締役会
26日	鹿児島出水会総会および懇親会（鹿児島市）
27日	阿久根市少年柔道大会 福祉のつどい
28日	8020 表彰者訪問（※）
29日	（公財）阿久根市美しい海のまちづくり公社理事会 特別職報酬審議委員会
30日	8020 表彰者訪問
31日	かごしま食の大交流会 in TOKYO（東京都）

※ 80歳以上で自分の歯が20本以上ある方



総務省・安田充事務次官へ要望書
を手渡す西平良将市長

「映画の舞台・阿久根での演奏は光栄」 富貴晴美さんがトーク&コンサート



1 演奏後、来場者の拍手にこたえる富貴さん。2 アクネ大使・かなぶんやさんと富貴さんのトーク。鹿児島県交じりの富貴さんのトークに会場はほっこりした雰囲気に包まれました。3 唄者・前山さんとのセッション。島唄に合わせ、踊りも披露した富貴さんは会場の笑いを誘いました。

阿 久根市を中心に撮影された映画「かぞくいろ」やNHK大河ドラマ「西郷どん」の作曲を手がけた富貴晴美さんの「トーク&コンサート」が1月19日、市民交流センター（風テラスあくね）で行われました。当日は約500人が来場して満席。進行役はアクネ大使のかなぶんやさんが担当され、熟練された軽快なトークで会場は和やかな雰囲気に包まれ、また、富貴さんの鹿児島交じりの口調は来場者を笑顔にしました。ステージは2部構成で、1部では「かぞくいろ」、2部では

「西郷どん」をテーマにステージが展開。富貴さんはイタリア製のピアノ・ファツィオリと一体となってそれぞれの劇中で使われた曲を演奏され、来場者を魅了しました。また、2部には奄美民謡の唄者・前山真吾さんも登場して「西郷どん」の劇中歌を2人で演奏され、来場者は名シーンを思い出すかのように聞き入っていました。

演奏後、富貴さんは「映画の舞台の阿久根で演奏できて本当に光栄。阿久根の皆さんに感謝です。『まっこと幸せ』と、この日一番の笑顔で話されました。

農業者年金に加入しませんか

問 農業委員会事務局 ☎0996-73-1249

※申し込み先は下記のとおりです。

▶ 脇本地区：JA三笠事業所金融共済課

☎0996-75-2111

▶ 脇本地区以外の地区：JA阿久根事業所金融共済課

☎0996-72-1111

農業者年金は、厚生年金に加入されていない農業者のための国民年金（老齢基礎年金）に上乗せする積み立て方式の公的年金です。

◆加入要件

次のすべてに当てはまる方であれば、どなたでも加入できます。

- ・国民年金第1号被保険者
- ・年間60日以上農業に従事
- ・20歳以上60歳未満

※農地を所有している必要はありません。

※農家の世帯主だけでなく、配偶者、後継者、後継者の配偶者など、一人ずつ加入できます。

◆保険料

月額2万円～6万7千円

※上記の範囲で、加入者自身が自由に選べます。

また、いつでも何回でも変更できます。

◆特徴

◎80歳までの保証が付いた終身年金

年金は、一生涯受給できます。

なお、80歳までに亡くなった場合には、80歳までに受け取ると仮定した金額を遺族が受け取ることができます。

◎若手の担い手には、保険料の一部補助制度

一定の要件を満たす39歳までの農業者には、保険料の一部（最大で月額1万円）が国から助成されます。

◎脱退・再加入は自由

いつでも何回でも脱退、再加入ができます。

◎税制上の優遇措置

60歳までお支払いいただく毎月の保険料は、その全額が社会保険料控除の対象となります。

※保険料は、次の年の分までを一括して前納することができます。

さらに、前納した保険料の社会保険料控除は、前納した年または翌年のいずれかを選択して適用することができます。

阿久根市議会議員選挙の日程について

問 選挙管理委員会事務局 ☎0996-73-1267

平成31年4月25日で任期満了となる市議会議員選挙を次の日程で行います。

◆選挙期日 **4月21日** 日



▶ 立候補予定者説明会

◆日時 3月1日(金) 午後1時30分

◆場所 市役所2階大会議室

※印かんをご持参ください。

▶ 選挙期日の告示（立候補受付）

4月14日(日)

阿久根市集落支援員を募集します

問 総務課 行政係 ☎0996-73-1210

市では、地域の点検活動を通じて、地域の実情や課題を把握するとともに、区などが実施する新たな地域活動を支援し、地域の活性化を推進するため、集落支援員を募集しています。

雇用期間は、平成31年4月1日から平成32年3月31日までの予定です（雇用継続については年度末に決定します）。

募 集 概 要	
募集人員	1人
募集期間	2月1日(金)～2月28日(木)
応募要件 (一例)	▶ 平成31年4月2日時点で満20歳以上の方 ▶ 採用時に市内に住所を有する方 ▶ 地域の振興について熱意、識見を有し、住民や行政機関、協力者などとコミュニケーションがとれる方 ▶ 普通自動車運転免許証を有する方 ▶ パソコンの操作ができる方
勤務条件	▶ 報酬月額 22万円(予定) ▶ 交通費 通勤手当相当額を市嘱託職員に準じ支給 ▶ 週勤務時間 38時間45分 (1日換算で7時間45分)
選考方法	第1次選考(書類)を踏まえ、第2次選考(面接、作文)により採用者を決定
※業務内容、応募方法など詳しくは、市ホームページまたは市役所市民相談室、三笠支所、大川出張所で配布する募集要項をご覧ください。	

予防接種を実施します

問 健康増進課 保健予防係 ☎0996-73-1228

子どもの「麻しん風しん混合（Ⅱ期）」や高齢者の「肺炎球菌」の予防接種は、年度ごとに対象者となる方が異なります。今年度の対象者の接種期間は3月31日までです。

なお、接種の際は予診票が必要です。紛失された方は再発行しますので健康増進課保健予防係までお越しください。協力医療機関については、平成30年4月に配布した予診票に同封されている資料の裏面をご覧ください。

子ども向け 麻しん風しん混合（Ⅱ期）予防接種

麻しん、風しんは発熱・発疹などを引き起こす感染症です。また、妊娠20週頃までの妊婦が風しんにかかると出生児が先天性風しん症候群（難聴、心疾患、白内障など）を発症する可能性が高くなります。

将来のことも考え、接種がお済みでない方は早めに受けましょう。

◆対象者

平成24年4月2日～25年4月1日生まれの方

◆実施場所 各協力医療機関（要予約）

◆接種料 無料



高齢者向け 肺炎球菌予防接種

肺炎球菌感染症は気管支炎、肺炎などの合併症を引き起こす感染症です。

使用するワクチンは、23種類の型を含んでおり、国内で発生している肺炎球菌感染症の原因型の7割を占めるといわれています。

なお、法律上の接種義務はありません。予防接種の効果と副反応を理解された上で、接種を希望する方は早めに受けましょう。

◆対象者（平成31年4月1日時点）

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

※肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）の接種を受けたことがある方は除きます。

◆実施場所 各協力医療機関（要予約）

◆接種料 2,500円

各種健康診査の希望調査について

問 健康増進課 保健予防係 ☎0996-73-1228

平成31年度に市で実施する各種健康診査の希望調査票を配布しています。この結果をもとに各種健診の間診票を個別に送付します。

◆対象者 女性20歳以上、男性40歳以上の方
（平成32年3月31日現在）

◆内容

希望調査票には、現在の申し込み状況が記入されていますので変更がある場合のみ訂正して、提出してください。

現在の申し込み状況が「未回答」となっている方も、健診を「希望する」「希望しない」のいずれかに記入して、提出してください。

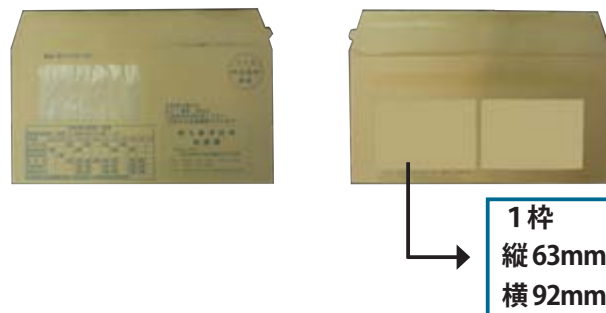
◆提出期限 3月1日金

◆提出先 各区長または健康増進課保健予防係・三笠支所・大川出張所

※電話・FAXでも受け付けています。

有料広告掲載事業者を募集します （納税通知書等送付封筒）

問 税務課 課税係 ☎0996-73-1203



募集期間 2月19日火～3月18日月

◆掲載する封筒の枚数 5万5千枚（予定）

◆広告掲載料 14万円（1枚）※上限2枚

◆掲載時期 平成31年6月から掲載予定

◆申し込み方法など

広告の掲載を希望する方は、税務課に備えてある申込書に封筒広告掲載枠等希望書および広告の原稿案を添えて、税務課へ提出してください。

審査の上、掲載の可否をお知らせします。

掲載に適すると認められる広告が広告枠の数を超えるときは、抽選により掲載を決定します。

病気や障がいがあっても 安心して暮らせるまちをめざして

問 地域包括支援センター ☎ 0996-73-1272
出水郡医師会在宅医療介護支援センター ☎ 0996-73-2375

出水市・阿久根市・長島町では、医療・介護・行政が一体となって「出水地区在宅医療・介護連携推進協議会」を設置しています。

協議会では、市民の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、医療機関や福祉関係機関などと連携して総合的な支援・相談業務を行っています。

医療・介護でお困りの際には、まずはかかりつけ医やケアマネージャーにご相談ください。

◆在宅医療・介護のネットワーク



権利擁護講演会を開催します（定員100人、無料）

申込・問 地域包括支援センター ☎ 0996-73-1272
FAX 0996-73-0297

◆開催日時 3月6日 水 18:30～20:30

◆場所 市民交流センター（風テラスあくね）
第1・2交流室

◆内容

- ▶講演① 「成年後見等の制度について」
講師 鹿児島家庭裁判所川内支部
- ▶講演② 「日常生活自立支援事業について」
講師 阿久根市社会福祉協議会

※電話またはFAXでお申し込みください。

在宅医療・介護フォーラムを開催します（無料）

問 地域包括支援センター ☎ 0996-73-1272
出水郡医師会在宅医療介護支援センター ☎ 0996-73-2375

◆開催日時 3月16日 土 13:30～16:00

◆場所 市民交流センター（風テラスあくね）ホール

◆講師 南日本ヘルスリサーチラボ代表
森田 洋之氏

※元 北海道夕張市立診療所所長

◆演題

「最期まで幸せに暮らせる3つの条件
～いま夕張市民に学ぶこと～」



大川診療所通信



所 大川 8224
☎ 0996-74-0054

診療時間

担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9時～12時		山中弘毅医師		向井浩文医師	
14時～17時	永田和弥医師		黒田 篤医師		瀬戸口学医師 脇丸徳仁医師



健康の話 ～マイクロダイエット？！～

むかい ひろゆき
向井 浩文 医師

【所属病院】内山病院（回生苑・真和苑施設長）
【専門科】一般内科・呼吸器内科【専門分野】総合内科専門医



マ イクロダイエットをご存じでしょうか。これは、ちょっとした食べ物を1時間ないし2時間おきに食べるというダイエットです。インターネットでは、いろいろな方法が紹介されています。しかし、結構お金がかかるのが問題です。

私が薦めるのは、リッツというビスケットを使った方法です。リッツ1枚は、だいたい15kcal（厳密には17kcal）です。1時間に2枚ずつリッツを食べます。1時間ごとに食べていますのでそれほど空腹感を感じません。リッツ以外は、カロリーの少ない水分を摂取します。1日に10～11回食べますので、総カロリーは500kcal以下になります。人によりますが、大体マイナス

2000kcalになり、脂肪1gが8kcalなので、脂肪が200gほど減ります。それを週に3回すれば、週にだいたい0.8kg減り、月に3kgほど体重が減って行きます。半年で15kg減る勘定になります。この方法がいいのは、あまりお金がかからない点と、無理せずに継続できる点です。ただ毎日すると栄養失調になるので、週に4回以上はしないで下さい。

今の世の中はおいしい食べ物があふれています。普通に食べていると太ります。運動といっても、毎日できる人が少数です。痩せるには、やはりカロリー制限が手取り早い方法ですが、急激なダイエットは危険ですので、決して無理をせず行いましょう。

気になる スプレーの処理方法



- スプレー缶を処分する場合は、**使い切ってから缶に穴を開けて、中身を出し切ってください。(！)**
- キャップや噴射ボタンは取り外してください。**
- 缶を振って音を確認するなど、中身が残っていないかを確認してから、**燃えないごみとして赤い袋に入れて出してください。**

中身を抜く際は、火気のない風通しの良い屋外で行ってください。
(ガスに引火し、爆発・火災のおそれがあります)

1月の生ごみ収集量
85,393kg (前月比 -0.8%)

問 市民環境課 環境対策係 ☎0996-73-1219

【第56回】消費生活コーナー

架空請求の新たな手口 「特別送達」

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター
(商工観光課内)
☎0996-73-1211(内線1112)

！ 本物かどうかを見極めるポイント

- ①本物の特別送達の場合、郵便局の職員は、原則名宛人に手渡し、受取人は郵便送達報告書に署名または押印することになります。
- ②一般の会社や個人が使用することはできません。
- ③はがきや普通の封書で届くことはないため郵便受けに勝手に入れられることはありません。
- ④裁判所からの特別送達であれば、「事件番号」および「事件名」が記載されています。

特別送達

という郵便物をご存じでしょうか。「特別送達」とは、相手が受け取ったかどうかを把握、証明できる郵送方法で、書留と同じ配達方法ですが、裁判所などの公的機関が送った相手が受け取ったことを証明するために使われる郵便です。逆に言うと裁判所などの公的機関しか使うことはできません。

「特別送達」は、封書で送られてきます。決してはがきで送られてくることはありません。

ところが、架空請求の手口としては、以前ははがきを使って行われてきていましたが、最近、より

真実味を持たせるために、封書を使った詐欺行為が増えています。

封書の表面に「特別送達」と記載
差出人名に裁判所を使う。

…といった手口です。

架空請求と疑われるような場合には、絶対に書面に記載してある電話番号に電話をしないようにしましょう。

本物の特別送達かどうか分からない場合には、消費生活センターに必ず相談しましょう。

本物??
偽物??





テーマ「出会いふれあい学び合い」

第 27 回 阿久根市

生涯学習

フェア



市民憲章唱和

鶴川内中 2 年の松元美頼（みらい）君が舞台に立ち、参加者全員で市民憲章唱和を行いました。



市 民が生涯学習の日頃の成果を披露する生涯学習フェアが 2 月 3 日、市民交流センター（風テラスあくね）で開催されました。表彰式や舞台発表、作品展示、記念講演が行われ、来場者は関心を寄せていました。



合唱

市民交流センター（風テラスあくね）の愛唱歌「いつもいつのときでも」を、市内小学校の子どもたちがのびのびと合唱しました。



指揮者：宮内信代さん、ピアノ：青野浩哉さん、フルート：青野なほさん



表彰

社会体育の分野において、全国大会出場など素晴らしい実績をあげられた 8 人と 2 団体の皆さまへの表彰を行いました。



氏名	種目	功績・実績など
花田 美優（阿久根小学校） みゆう	陸上	第 34 回全国小学生陸上競技交流大会に出場（女子 80 mハードル）
西園 麻央（西目小学校） まお	陸上	第 34 回全国小学生陸上競技交流大会に出場（女子走高跳）
宮前 凧綺夢（大川小学校） なあむ	卓球	第 15 回全国ホープス選抜卓球大会に出場 平成 30 年度全農杯全日本卓球選手権大会に出場 ロート製薬杯第 36 回全国ホープス卓球大会に出場
小川 天（折多小学校） てん	相撲	第 21 回全日本小学校女子相撲大会に出場
濱元 泰斗（脇本小学校） たいと	水泳	第 33 回全国少年少女水泳競技大会に出場（50 m平泳ぎ、100 m平泳ぎ）
前田 蓮生（阿久根小学校） れんせい	サッカー	J F A フットボールフューチャープログラムトレセン大会（U -12）に出場
坂元 瑠菜（阿久根中学校） るな	陸上	第 49 回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場（女子 100 m、共通 4 × 100 m）
茶縁 瑞生（鶴翔高等学校） みずき	ボクシング	第 72 回全国高等学校ボクシング選手権大会に出場（ライトフライ級）
三笠中学校 剣道部	剣道	神埼市長旗第 29 回全国選抜中学生剣道大会に出場
脇本錬心館（三笠中学校）	剣道	第 53 回全国道場少年剣道大会に出場



弁論・体験発表

児童・生徒の弁論発表や昨年 11 月に市青少年派遣事業で台湾台南市善化区の高校生と交流した鶴翔高等学校の生徒による体験発表が行われました。弁論発表では、児童・生徒それぞれが自分の考えを身ぶり手ぶりを交えながら堂々と発表。また、体験の部では、台湾での食事や歴史的建造物などの思い出や学んだことが紹介され、来場者はそれぞれの発表に聞き入っていました。



**小・中学校弁論大会
市長賞**
鶴川内中 3 年
奥園 ちほさん



**小・中学校弁論大会
議長賞**
田代小 6 年
今吉 千春さん



**英語暗唱弁論大会
最優秀賞**
鶴川内中 3 年
大石 風花さん



市青少年派遣事業(台湾台南市善化区との交流)
平田あやさん、松元暖望^{のんの}さん、本藏千華さん、
楠元慎之介君、桐野成明君、長田璃音さん、
吉岡将輝君



生涯学習活動発表

生涯学習講座「西目学級 やさしい踊り」の会員 6 人があでやかな舞踊を 2 曲披露され、来場者を魅了しました。



展示

風テラスあくねのロビーでは生涯学習講座受講生の作品、パッチワーク、トールペイント、つるし雛、アトリエ、生花などが展示され、来場者は繊細で丁寧な作品の一つ一つに真剣な表情で見入っていました。



講演

別府大学文学部史学・文化財学科の上野淳也准教授が「阿久根砲の謎に迫る！～大砲伝来の旅路～」と題して講演をされました。



阿久根砲は県指定有形文化財にも指定されている中世のポルトガル製の大砲。上野さんは、当時から阿久根が海に開け交易で栄えたことや大砲の国産化には豊後国(大分県)の大名・大友宗麟が重要な人物だったことなどを紹介され、来場者は熱心に耳を傾けていました。



市民交流センター(風テラスあくね)ロビーに展示中の阿久根砲

火災・災害のない1年を願う 消防出初式

新春恒例の消防出初式が1月6日、阿久根市役所駐車場で行われました。関係者など約500人が出席する中、消防団員や消防署員、幼年・少年消防クラブが日頃の訓練の成果を披露し、火災や災害のない1年を願いました。また、式終了後は、消防職員・団員をはじめ消防関係者、消防車両などが市中行進を行った後、阿久根新港で海に向かって一斉放水しました。

なお、表彰を受けた方々は次のとおりです（敬称略）。



市長表彰

▽企業感謝状

社会医療法人 昴和会 内山病院

▽優良分団表彰

大川分団

鶴川内分団

山下分団

▽永年勤続幹部退団表彰

寺地 利久（元大川分団尻無班）

団長表彰

▽優秀班表彰

鶴川内分団桑原城班

大川分団尻無班

▽優良班表彰

大川分団大川班

山下分団尾崎班

大川分団牛之浜班

消防庁長官表彰（伝達）

▽消防団員退職者 第1号報償伝達

（25年以上）

中園 哲朗（元鶴川内分団鶴川内班）

中面 真幸（元折多分団多田班）

▽消防団員退職者 第2号報償伝達

（15年以上25年未満）

折橋 政光（元山下分団弓木野班）

餅越 輝史（元山下分団弓木野班）

折橋 智樹（元山下分団弓木野班）

寺地 利久（元大川分団尻無班）

湯田 矢凡（元中央分団車両第2班）

鹿児島県消防協会総裁表彰（伝達）

※平成30年3月31日現在

▽功績章（勤続20年）

落 健一（大川分団牛之浜班）

栗野 昌浩（鶴川内分団桑原城班）

▽精績章（勤続15年）

福浦 涼太（三笠分団黒之浜班）

折橋 智樹（山下分団弓木野班）

古田 貴光（西目分団西目班）

洲崎 伸治（中央分団車両第1班）

船蔵 真一（中央分団積載班）

濱之上貴友（三笠分団三笠第2班）

笹原 史貴（三笠分団桐野班）

松崎 広美（三笠分団瀬之浦班）

加田野 巧（三笠分団黒之浜班）

外戸口幸敏（三笠分団黒之瀬戸班）

廣瀬 孝行（大川分団尻無班）

米次 純（鶴川内分団田代班）

宮崎 幸男（鶴川内分団桑原城班）

餅越 和幸（山下分団弓木野班）

永井野 猛（山下分団尾崎班）

鹿児島県知事表彰（10年勤続章）

※平成30年3月31日現在

岩崎 久志（西目分団西目班）

大渡 伸也（三笠分団黒之瀬戸班）

田淵 洋一（三笠分団三笠第1班）

山本 大喜（中央分団車両第1班）

倉津 政樹（中央分団車両第2班）

栗栖 広成（三笠分団三笠第2班）

黒崎太一郎（赤瀬川分団）

宮本 真太（赤瀬川分団）

川畑 順平（赤瀬川分団）

北川 貴志（西目分団西目班）

鹿児島県消防協会出水支部長表彰

※平成30年3月31日現在

▽永年勤続章（勤続15年）

花木 主計（大川分団大川第1班）

鍋藤 雄太（中央分団車両第1班）

園川 憲志（三笠分団瀬之浦班）

松崎 一博（三笠分団瀬之浦班）

竹原 宗也（三笠分団黒之瀬戸班）

和田 宏之（三笠分団黒之瀬戸班）

栗林 靖浩（鶴川内分団鶴川内班）

津田 優隆（折多分団折口班）

塩鶴 辰也（山下分団山下班）

川崎 徹志（山下分団尾崎班）





消防協会出水支部長表彰（続き）

▽優良団員表彰（勤続10年）

馬場 英樹（三笠分団古里班）
川畑 輝薫（中央分団車両第1班）
松木 健司（三笠分団三笠第1班）
千年原政利（三笠分団三笠第2班）
東園 裕樹（三笠分団桐野班）
園田 雄次（三笠分団古里班）
中野 優秀（大川分団大川第2班）
田上 智之（大川分団牛之浜班）
柏木 清彦（鶴川内分団鶴川内班）
本村 淳一（鶴川内分団鶴川内班）
牟田 真也（折多分団折口班）
青木 優（折多分団多田班）

団長表彰

▽勤続章10年

柏木 清彦（鶴川内分団鶴川内班）
川畑 輝薫（中央分団車両第1班）
松木 健司（三笠分団三笠第1班）
千年原政利（三笠分団三笠第2班）
東園 裕樹（三笠分団桐野班）
馬場 英樹（三笠分団古里班）
園田 雄次（三笠分団古里班）
中野 優秀（大川分団大川第2班）
田上 智之（大川分団牛之浜班）
本村 淳一（鶴川内分団鶴川内班）
牟田 真也（折多分団折口班）
青木 優（折多分団多田班）

INTERVIEW | 赤瀬川分団長 山崎 智宏さん（34）



山崎 智宏さん（34）
赤瀬川分団長。市内建築会社に勤め、2児をもち、家族思いですが、分団員も家族同様に大切にしています。

今年で阿久根市消防団赤瀬川分団に入団12年目、分団長7年目を迎える元気いっぱい山崎智宏さんは、現在34歳。「消防に入っているいろいろな世代の人たちと付き合いができて、人生観が大きく変わりました」と話します。

「職場の先輩に誘われて入団。『入ってみれば楽しいよ』って。でも最初は何もかも分からず、怒鳴られてばかり。早起きも苦手で早朝訓練がきつく、面白くなかったのは本音ですね。でも慣れてくるとだんだん楽しくなってきたのも事実です。」

当時、市内の消防分団の中で、最年少で分団長を任されることになった山崎さん。その時から仲間（団員）とのコミュニケーションを大事にするということを心掛けています。



仲間意識を大事にしながら日々地域の安全安心のために活動する赤瀬川分団の皆さん

「現場では仲間との連携は不可欠です。お互いに迷惑をかけられないので。だから毎月2回集まって機械点検や訓練をしながらコミュニケーションを図っています。もちろんその後にお酒を飲みながら親睦を深めることも欠かしていません（笑）」

地域の安全安心を守るために今年の抱負は？

「阿久根は海・山が多いので自然災害が発生するおそれが高いです。人命を第一に、防災・減災に努めていきます！」

消防団への入団に関するお問い合わせは、総務課消防係（☎ 0996-72-0134）まで。



大漁、安全
頼んでなあ!!



一年の豊漁、安全を願う 恒例の恵比寿祭り開催

1月10日、市内11カ所で豊漁と航海安全を祈願する毎年恒例の「恵比寿祭り」が行われました。

倉津地区の漁民研修施設では、宴会後、同集落の男衆約30人が送神歌「よいこん節」を交代で歌いながら、化粧直した男女2体のえびす様に次々に焼酎を注ぎ、「えべっさあ、今年もエビもアジも大漁頼んでなあ」「事故がなかでとよろしくなあ」と声を張り上げていました。

その後、習わしでしゃべらないように口に紙をくわえた男衆は、しめ縄を先頭にえびす様を抱えて列を作って港近くを練り歩き、えびす様を港内のほこらに戻しました。

祭りの運営委員長の倉津信義さんは「昨年は事故もなくよかったです。今年もみんな健康で仲良くやっていきたいです」と笑顔で話されました。



鬼をやっつけろ！節分イベントで大にぎわい

大丸区にある鶴見公園で1月26日、節分イベントが行われ、親子連れ約200人が参加してにぎわいました。

子どもたちが楽しめるようにと阿久根商工会議所青年部が企画。なぞなぞやパターゴルフなど5つのミニゲームをクリアした後に鬼と対決でき、見事勝利すると景品がもらえるというもので、子どもたちは果敢に鬼に立ち向かって、招福豆などの景品を手に入っていました。

会長で鬼役を務めた栢庄太郎さんは「子どもたちに楽しんでもらえてうれしい。今後も笑顔が広がるイベントを企画したいです」とにっこりした表情で話されました。

阿久根の歴史の魅力^{みどころ}を偉人から学ぶ アクネ大使・竹川克幸さんが講演

北さつま漁協本所で12月1日、日本経済大学教授でアクネ大使の竹川克幸さんを講師に招いた講演会「阿久根の歴史・文化観光^{みどころ}の魅力」（阿久根市水産研究会主催）が開かれました。竹川さんは、明治維新の際に活躍した西郷隆盛や小松帯刀、阿久根市出身の寺島宗則（松木弘安）などの偉人が新時代を切り開くために国内を東奔西走し、阿久根を訪れた旅のエピソードを紹介。集まった約40人は竹川さんの話に、熱心に耳を傾けていました。

参加した大野雅子さんは「阿久根のいつも見る風景を歴史的観点から見ると、考え方が変わりました。これから阿久根市の歴史を学び直したい」と話されました。





尾崎小で伝統のカルタ大会

平成4年から続く尾崎小学校の伝統行事「郷土ジャンボカルタ大会」が2月1日に行われ、体育館内の床一面に並べられたカルタを獲得しようと全校児童10人は元気よく走り回りました。

大会は2チームに分かれ、個人戦と団体戦、そして、保護者も交えた特別戦も行われました。カルタは縦55cm、横40cmの46枚。「ぼんたんの花のにおいできせつる」など阿久根市にまつわる句を先生が読み上げた後、カルタを目がけて子どもたちは勢いよく走り出し、取ったカルタを頭上に掲げてその句を大きな声で読み上げていました。

優勝チームのリーダーで個人戦でも優勝した若松夢月君（6年）は「目標を超えた枚数が取れ、3連覇を果たせてとてもうれしいです」と満げに喜んでいました。坂元弘平校長は「カルタは阿久根の良さを体を使って楽しく遊べます。大賀ハスやおとんぼの滝、ボンタンなど尾崎校区ならではの名所や特産品を題材にしたカルタを作ってみるのもいいかもしれませんね」と子どもたちに語りかけていました。

上) 体育館の床に並べられたカルタに勢いよく駆け寄り子どもたち。

下) みんな笑顔で記念撮影。「ジャンボカルタ、頑張ったよ」と元気よく声をあげました。



受賞の喜びを噛みしめ、今後もむし歯予防に取り組んでいくと意気込む生徒たち
三笠中学校



三笠中学校が文部科学大臣賞を受賞

12月、沖縄県で行われた第82回全国学校歯科保健研究大会で、三笠中学校が学校歯科保健の取り組みが評価され、優秀賞となる文部科学大臣賞を受賞しました。

三笠中学校の養護教諭・楠元政江先生は日頃から熱心に歯科保健指導に取り組んでおり、特にむし歯予防と歯肉炎予防のために生徒たちには「夜の10分間歯みがき」を欠かさないう指導しているそうです。楠元先生は「むし歯治療率も上がり、生徒たちの歯科保健に対する意識が向上してきました。今後も生徒たちのむし歯予防のために徹底した指導をしていきたいです」と話されました。

「新成人を祝う会」開催

阿久根障がい者青年学級「笑(スマイル)」が1月20日、同メンバーで今年成人を迎えた長野瞳さんを祝う会を折多地区集会施設で開催しました。また、阿久根市手をつなぐ育成会連絡協議会が1月25日、市内福祉施設に所属する檜木健生さんと宮田広美さんの成人を祝う会を市内ホテルで開催しました。

3人とも、保護者や同僚、関係者などから祝福の言葉をかけられながら、これまで20年間の感謝の気持ちを伝え、新たな第一歩を踏み出していました。



阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」
そこで過ごす生徒たちの活躍を紹介します

阿久根の将来を語る会に6人の生徒が参加

班でまとめた意見を、議員や他の参加者たちに堂々と発表する松木孝史君（三笠中出身）



市 議会主催の「議員と語る会」が1月23日、市民交流センター（風テラスあくね）で行われました。

鶴翔高校のほか、市内で活躍する6つの団体の方々が参加。「若者が、阿久根に住み、働き、家庭を持ち、子育てをするために何が必要か」をテーマに、充実した意見交換が行われました。

鶴翔高校から参加したのは6人。それぞれ6つの班に分かれ、阿久根の強みや弱み、将来のチャンスや危



機など自分の意見を述べていました。

2年の梶尾歩夢君（阿久根中出身）は「自分が育った阿久根の良さを改めて知るとしても良い機会になりました。鶴翔高校生として阿久根のためにできることを、これからも考えていきたいです」と話しました。

この会に参加した生徒が、阿久根をより良くするきっかけの一つにしてくれることが期待されます。

紅甘夏収穫の実習



農 業科学科1、2年の生徒42人が12月27日、紅甘夏収穫実習に参加しました。

脇本桐野地区の農家の協力のもとで、生徒たちは一生懸命に収穫実習に取り組んでいました。阿久根の特産品である紅甘夏を育てることの大変さと素晴らしさを体験するとても良い機会となりました。



大 学入試センター試験が1月19、20日、鹿児島

純心女子大学で行われ、アカデミア系列の3年生8人が受験しました。2日間とも天候に恵まれ、受験生は全員元気に試験に臨みました。

この日のために、年末年始も登校し、勉強に励んできました。前日には激励会

合格に向かって頑張れ！

も開催され、前田良文校長をはじめとする多くの先生から激励の言葉を贈られました。

試験に臨んだ新町隼人君（阿久根中出身）は「毎日勉強を頑張ってきましたが、良い春を迎えるために、あともう一踏ん張りしたいです」と話しました。

審査委員長（慶應義塾大学教授、右）から表彰状を受け取った春口君＝東京都



「食品産業もつたいたい大賞」受賞

鶴 翔高校が「食品産業もつたいたい大賞」(公財)食品等流通

合理化促進機構主催)で審査委員会委員長賞を受賞しました。

食品産業分野の環境対策において、顕著な実績を挙げている企業や団体、関係者などの前で堂々と個人が表彰されるもので、取り組みを発表しました。

お知らせ

男子第29回 女子第26回九州選抜高等学校駅伝競走大会

◆開催日 3月10日(日)

◆場所 阿久根総合運動公園 陸上競技場発着

◆スタート時刻

女子10:00～、男子11:40～

選手が通過する際には応援をよろしくお願いします。

平成31年度「まちづくり公社」作業員を募集

◆業務内容 市内に点在する公園などの管理業務(公園等の除草・清掃、トイレの清掃など)

◆勤務時間 8時30分から17時

◆年齢要件など 昭和29年4月2日以降に生まれた方で普通1種運転免許取得者(AT限定不可)

◆雇用期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

◆応募期限 3月15日(金)

※まちづくり公社で配布している申請書と履歴書1通を提出してください。

※勤務に関する細かいことはお問い合わせください。

※申し込み・問い合わせ先

(公財)阿久根市美しい海のまちづくり公社
☎0996(72)1755

お知らせ

第11回チャリティーグラウンド・ゴルフ大会

◆日時 3月20日(水)
8:30～

◆場所 阿久根総合運動公園

◆参加条件

- ・阿久根市在住の方
- ・5人1チーム

◆参加料 1人100円

◆申込期限

3月5日(火)

(定員になり次第締め切ります)

※雨天時は翌日(21日(木・祝))に延期

※問い合わせ・申し込み先

阿久根グラウンド・ゴルフ協会

☎0996-75-1532

シルバー人材センターの会員募集(60歳以上の方)

市内に在住の定年退職者などの高齢者で健康で働く意欲のある方なら、入会の申し込みができます。

毎月第1・第3火曜日の午前9時から同センター内の会議室で説明会を開催しています。

◆2月・3月の説明会予定日時

2月19日(火)、3月5日(火)・19日(火)
午前9時から(約1時間30分)

※問い合わせ先

阿久根市シルバー人材センター

☎0996(73)4888



福祉に関する巡回相談実施

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。

相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。どのような困難事、心配事でもお気軽にご相談ください。

また、予約は

不要で、市民の方

はどなたでも利用

できます。

お気軽にご利用ください!!



お気軽に

◆日時・会場

- ▼3月12日(火)
- ・8時30分～10時 遠矢公民館
- ・10時30分～正午 尾崎公民館
- ・13時～14時30分 鶴川内地区集会施設
- ・15時～16時30分 山村開発センター

▼3月26日(火)

- ・10時～正午 折多地区集会施設
- ・13時～15時 市民交流センター
(風テラスあくね)

※問い合わせ先

あいわの里相談支援センター

☎0996(75)2401

確定申告は正しく、お早めに

◆平成30年分の所得税および復興特別所得税の確定申告期間

平成31年2月18日(月)から平成31年3月15日(金)まで

◆平成30年1月1日から平成30年12月31日までの課税期間における

消費税および地方消費税の確定申告期間

平成31年1月4日(金)から平成31年4月1日(月)まで

◆平成30年分の贈与税の確定申告期間

平成31年2月1日(金)から平成31年3月15日(金)まで

※期限間近になると、申告相談会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されますので、お早めに申告をお済ませください。

※問い合わせ先

出水税務署

☎0996(62)0200

※自動音声案内

19 Akune

お知らせ

移動ねんきん相談 開設について（要予約）

☎ 市民環境課 住民年金係
☎ 0996-73-1218

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金（相談可能なもの）などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。相談には、川内年金事務所の職員が応じます。

利用される方は、市民環境課に**事前予約が必要**ですのでご注意ください。（※先着順）

予約の際は、「氏名」・「基礎年金番号」・「相談内容」・「連絡先（電話番号）」などをお知らせください。

◆日時 **3月19日（火）**
10:00～15:30

◆場所

市民交流センター（風テラスあぐね）交流室5

◆持参するもの

- ▶ 印かん
- ▶ 年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便

◆予約受付期間

3月5日（火）～3月12日（火）

屋根・外壁塗り替えセミナー開催

1級塗装技能士が解説するスクリーン映像を使い、トラブルにならないための塗装の正しい知識をわかりやすくお伝えします。また、質問、相談も受け付けます。（参加費無料、要予約（先着10人））



◆日時

2月23日（土）・27日（水）
午前10時～正午、午後2時～午後4時

◆場所

市民交流センター（風テラスあぐね）交流室4

※申し込み・問い合わせ先

（一社）市民講座運営委員会
☎ 0120（689）419

法定相続情報証明制度の案内

法定相続情報証明制度は、登記所（法務局）に戸籍謄本などの束と相続関係を一覧に表した図（法定相続情報一覧図）を提出していただければ、登記官がその一覧図に認証文を付した写しを「無料」で必要な通数を交付する制度です。

この法定相続情報一覧図の写しをご利用いただくことで、相続に関する各種手続きに戸籍謄本などの束を何度も出し直す必要がなくなり、預貯金の払い戻しなど、各種相続手続きがスムーズになります。また、各手続きの審査機関の負担も軽減されますので、ぜひご利用ください。相談は予約制。

※問い合わせ先

鹿児島地方法務局川内支局
☎ 0996（22）2300

銃砲刀剣類登録審査会の案内

銃砲や刀剣などは、原則所有することはできませんが、骨董品などとして価値のある銃砲や刀剣などは、県教育委員会で登録することにより所持することが出来ます。その審査会が次のとおり開催されます。

◆審査日時

- ① 5月14日（火） ② 7月9日（火）
 - ③ 9月10日（火） ④ 11月12日（火）
 - ⑤ 平成32年1月14日（火）
- 各日、午前10時～午後3時
（正午から午後1時を除く。）

※午後2時30分までにお越しください。

◆審査会場

鹿児島県青少年会館（鹿児島市）
☎ 099（257）8226

※問い合わせ先

県教育庁文化財課 指定文化財係
☎ 099（286）5355

健康教室を開催

出水郡医師会広域医療センターでは、地域住民の方の健康増進と疾病予防を目的に、定期的に健康教室を開催しています。



◆日時 3月13日（水）14時～15時

◆場所 同センター4階大ホール

◆テーマ 骨折

◆参加費 無料

※問い合わせ先

出水郡医師会広域医療センター
☎ 0996（73）1331

有料広告

小型船舶免許 更新・失効講習

3月24日（日）09:30～阿久根市民交流センター
14:30～川内文化ホール

料金：更新：¥9,000 失効：¥15,000

<<写真は当日撮影します>>

入枝海事事務所
(099) 281-7753



お知らせ

市役所窓口で マイナンバーカードの申請ができます



問 市民環境課 住民年金係 ☎0996-73-1218

マイナンバーカードの申請方法は、郵便による申請、オンライン（スマートフォン・パソコンなど）による申請、市民環境課窓口での申請（無料で写真撮影実施中）などがあります。（※）

窓口での申請を希望される方は、個人番号カード交付申請書または本人確認書類を持参の上、ご本人が窓口までお越しください。

※窓口が混雑している場合は、お待ちいただく場合があります。

※申請手続きは、約 10 分です。

マイナンバーカード申請用の送付用封筒はそのままお使いいただけます

「通知カード」および「個人番号カード交付申請書」と一緒にお届けしている個人番号カード交付申請書の送付用封筒については、差出有効期間が平成 29 年 10 月 4 日になっている場合でも、平成 31 年 5 月 31 日まで切手を貼らずに、そのまま使用することができます。



チェック！

送付用封筒が追加で必要な方へ

マイナンバーカード総合サイトから封筒作成用の材料をダウンロードして使用していただくことができます。または、市民環境課窓口に準備してありますので、ご利用ください。

マイナンバーカードの受け取りはお済みですか

マイナンバーカードの申請をされた方で、はがき（個人番号カード交付通知書兼照会書）が届いた方に交付を行っています。

なお、はがきに記載している受け取り期限を過ぎている方も、マイナンバーカードの受け取りができます。はがきが届いた方は、必要書類を持参し、市民環境課窓口でお受け取り下さい。

マイナンバーカード交付のため、下記の日程で開庁します。

◆開庁日時 **3月10日** 8:30～正午

※4月以降の開庁日については市ホームページ・こよん（カレンダー）でご確認ください。

※ほかの証明書発行などはできません。



植えてはいけない「けし」

園芸用の「けし」の仲間のポピーなどは、3月下旬から5月にかけて、色鮮やかで美しい花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。



しかし、けしの仲間には、法律で栽培が禁止されているもの（不正けし）があります。これらは、外観の特徴から、園芸用のけしと区別できません。以前から、出水保健所管内で不正けしが多数自生しており、その多くはアツミゲシ（セティゲルム種）です。平成29年度の出水保健所管内の除去本数は6180本と県内の総除去本数の65・5%を占めています。

◆特徴

- ・花は、花びら4枚で、色は薄紫（先端は白に近い）
- ・葉は互い違いに茎につき、葉の付け根で茎を巻き込むような形で見えている など

※問い合わせ先

出水保健所 衛生係

☎0996(62)1636

みんなのうた



※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

《阿久根短歌会》

皇居にて平成最後の新年参賀

放映見つつゆく末思ふ

新聞に歌友の受賞知りし朝

わがことのごと心は踊る

放水に鷗もとまどふ出初式

青空高く虹色描く

はつ冬の空明けわたり明星は

眠りにつきぬ雲まとひつつ

野村 克枝

谷口久美子

佐潟 俊子

別府 義明

《阿久根俳句会》

平成の御代に名残りの初日出

初競の鮪に三億の鐘響き

初風の海に寺島墨絵めく

鴉一羽鳶と見紛ふ初御空

藤脇アイ子

弓木野良子

渡辺 久治

假屋 貞二

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

今度こそ 当たれち願ごて 宝籤

【唱】 空念仏でも良か 南無阿弥陀仏しゃんせ 林田 夜酔

狂句づくいが 上手くないごつ 辞書い願ご 谷村 文庫

【唱】 重ねた年齢が 辞書いざんど

【投稿先】 〒899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー まで氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】 hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】 0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。



図書館へ行こう！

市立図書館 ☎0996-72-0607
開館時間 午前9時～午後7時



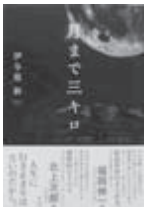
このミステリーがすごい！国内編2019

今年も『このミステリーがすごい！』トップ20作品のランキングが発表されました。ランクインした20作品を揃え、カウンター横に特設コーナーを設置しています。この機会にぜひご利用ください。



新刊コーナー

●『月まで三キロ』伊与原 新(著)



「月は1年に3.8センチずつ、地球から離れていってるんですよ」死に場所を探してタクシーに乗った男を、運転手は山奥へと誘う。表題作をはじめ、折れそうな心に寄り添う、全6話を収録。

●『麒麟児』冲方 丁(著)



慶応4年。勝海舟は徳川家を守るべく、決死の策を練る。官軍を率いる西郷隆盛との和議交渉にすべてを賭けて。幕末の嵐の中で対峙したふたりの「麒麟児」の覚悟と決断を描く歴史長編。

●『本と鍵の季節 The Book and The Key』米澤 穂信(著)



高校2年の図書委員、次郎と詩門は、先輩から亡くなった祖父が遺した金庫の鍵の番号を探り当ててほしいと言われ…。図書室に持ち込まれる謎に、ふたりの男子高校生が挑む。

●『だーるまさんだーるまさん』



おおなり 修司(文)、きむら よしお(絵)

だーるまさんだーるまさん、にらめっこしましょ、わらうとまけよ、あつぶつ、よ！「よ！」じゃないよ。もういちどいくよ。わらうとまけよ、あつぶつ、ぼー！このだるま、ひとすじなわではいきません！バトルの結末は？

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

読者のお便り紹介

阿っくん

しの
黒瀬安光さんを偲ぶ献曲会が開催

— 鹿児島酒造阿久根工場 —

鹿

鹿児島酒造阿久根工場で昨年12月27日、障がいのある方などと一緒に音楽活動をしている渡辺知子さんたちが訪れ、昨年10月に他界された総杜氏の黒瀬安光さんを偲ぶ献曲会が開かれました。

渡辺さんは、黒瀬さんとは親交が深く、6年前にも同工場で演奏会を開いた思い出話などを交えながら、数曲を演奏。参加した工場の従業員は

渡辺さん(右)たちの演奏に聴き入る工場の方々＝鹿児島酒造阿久根工場



渡辺さんが奏でる優しい旋律に聴き入りながら、黒瀬さんとの思い出に浸っていました。

現代の名工・黒瀬安光さんが残した焼酎を守り続けていく工場の皆さん、これからも頑張ってください！



お便り待ってます!!

<応募方法>

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合があります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

<応募先>

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

「阿久根市役所総務課さいてよ!阿っくんコーナー」まで

E-mail:hishokoho@city.akune.kagoshima.jp

☎0996-73-1208(直通)



今月の題字

阿久根

県立鶴翔高校
総合学科1年

倉津 優奈さん

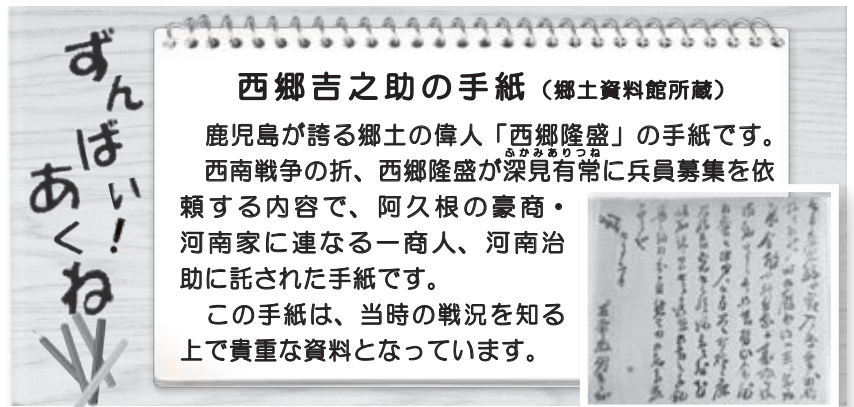


《将来の夢》

幼い頃から身近にあった図書館は、私の思い出がたくさんある場所です。

読み聞かせのイベントに参加したり、高校受験を乗り切ったり、図書館の司書として働きたいという夢を得ることができました。

人々の夢や思い出を作れるような司書になりたいです。



西郷吉之助の手紙(郷土資料館所蔵)

鹿児島が誇る郷土の偉人「西郷隆盛」の手紙です。西南戦争の折、西郷隆盛が深見有常^{ふかみありつね}に兵員募集を依頼する内容で、阿久根の豪商・河南家に連なる一商人、河南治助に託された手紙です。

この手紙は、当時の戦況を知る上で貴重な資料となっています。

梅などが市内のあちこちで見ごろを迎え、春の訪れを感じさせます。大川尻無区にある證海寺(しょうかいじ)では河津桜が満開になり、夜になるとライトアップされる演出もあって、市内外から多くの方が訪れていました。

花の魅力は大きく、花見を楽しむにされている方は多いようです。3月31日(日)には黒瀬戸大橋近くの梶折鼻公園で「桜祭り」が企画されており、訪れる方の笑顔も満開になってほしいと願っています。(所崎)



人のうごき(1月31日現在)

		前月比
人口	20,566人	(-24)
男	9,702人	(-14)
女	10,864人	(-10)
世帯数	10,107世帯	(-4)
●出生	9人/●死亡	33人
●転入	36人/●転出	36人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。

お知らせ

本に親しむつどい

【開催日時】 2月24日 日 10:00 ~ 正午

【会場】 阿久根市立図書館

※今年度は市立図書館での開催となります。あくね園の子どもたちによる合唱、濱之上訓衛氏による記念講演会、地域の読み聞かせグループによる人形劇。さらに読み聞かせ、歌遊びなどさまざまな催し物を行います。ご来場を心よりお待ちしております。

問 阿久根市立図書館 ☎ 0996-72-0607

阿っくん
特別出演

多読者
おすすめ本
紹介

小中学校
読書活動
展示

参加者
プレゼント



お知らせ



高齢者元気度アップ・ポイント事業の参加者へ

必ず2月末までに阿久根市社会福祉協議会へ
手帳を提出してください。

- ▶ 集計の都合により、申請者全員のポイント手帳を回収させていただきます。
- ▶ 商品券への交換は20ポイントから50ポイントまでが対象となります。交換できるポイントがある方は交換申出書の記入のため、印かんを持参してください。
- ▶ 20ポイントに満たなかった場合や商品券に交換して残ったポイントは、10ポイントを上限とし、翌年度に繰り越すことができます。
- ▶ 「地域デビューでポイントアップ！元気度アップ！推進事業（グループ活動）」のポイント交換も2月末までに申請してください。

問 阿久根市社会福祉協議会
☎ 0996-72-3800

商品券交換までの簡単な流れ

対象活動に参加し、
手帳にポイントシールを貼付する。

阿久根市社会福祉協議会に手帳を持
参し、交換申請書に記入する。
(印かんが必要)

20ポイント以上のポイントをため
ると商品券と交換できます。
(商品券は後日発行します)

お知らせ

第4回

梶折鼻公園
桜祭り

3.31 日 11:00~

募集中

ステージイベント出演者/出店者

桜祭り実行委員会 ☎ 0996-75-0023 (磯の味黒之瀬戸)

有料広告

Mobil モービルから ENEOS
ブランド変更のお知らせ

合併に伴い
モービルから
ENEOSへ

お得なキャンペーン実施中

有限会社 上脇石油 鹿児島県阿久根市波留588-1
代表取締役社長 上松 めぐみ TEL(0996)73-1771

有料広告

五月人形・鯉のぼり・のぼり旗

カタログ価格より

4割引

玩具センター たなか
本町通り TEL 72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。ぜひ一度ご覧下さい。

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他
幅広い分野を取り扱っております。お困りの
ことについて、お気軽にご相談ください。
まずは、お電話でご予約ください。